

やんばる

ゆい まーる 通信

発行元：儀保ゆい後援会
第1号 2025年3月発行

沖縄県議会議員
儀保ゆい活動報告

人、自然、経済の つながりを感じられる社会へ



妊娠・出産・子育て中の議員活動が始まりました
沖縄県議会ではじめての

もくじ

- 議会報告
- お問合せに関して
- 議員の仕事とは？
- 写真で見る活動記録

写真で見る
議員としての8ヶ月間

活動記録/ギャラリー



北部豪雨視察

2024年11月8日深夜から発生した北部豪雨災害による被害状況を視察し、一早く県知事や国会議員と情報を共有して必要な対策を検討しました。

しかし、今回の災害発生により市町村及び県の災害対策が不十分であることを実感しました。今後は、ハザードマップ見直しの推進や住民と議員との連絡体制を充実させるなど、地域の実情に沿った災害対策に取り組んでいきます。



無事生まれました

2024年12月5日、無事長男を出産し沖縄県議会議員では初めての産休取得となりました。

2025年2月の定例会は、本議会は育休のためお休みしていますが経済労働委員会はオンライン出席が可能であることから参加予定です。選挙直前での妊娠発覚、当選後も妊娠しながらの議員活動は容易なものではありませんでしたが、この貴重な経験を政策に活かしていきます。



議会報告会/ゆんたく会を開催！

各地で議会報告会とゆんたく会を開始しました。

8月：25日 名護市、31日 本部町

9月：16日 国頭村奥、22日 恩納村、26日 辺土名地区

10月：今帰仁村 11月：金武町

写真は、大宜味村でのゆんたく会の様子です。

ゆんたく会は今後も定期的に行いますので、多くの方のご参加を心よりお待ちしております。



辺野古の珊瑚移植の視察に行きました

沖縄県議会議員の皆さんと辺野古の珊瑚移植の視察に行きました。珊瑚は今いる場所が成長に適正な環境にあるからこそ育っています。辺野古の海を守るため基地建设を断念させる決意を強くしました。



ちなじゅん祭に参加しました

今帰仁村で2021年から開催されている「ちなじゅん祭」へ。子どもたちと地域ではたらく大人たちをつなげるという意味も込めた素晴らしいお祭りです。



国頭郡区の各地の豊年祭に参加しました

豊年祭は人口過疎化で継続が難しくなっている現状がありますが、地域外から人を呼んだり祭のときには地元に戻る若者がいるなど、皆さんの努力が続いていることが分かりました。過疎化対策には、力を入れて取り組んでいきます。

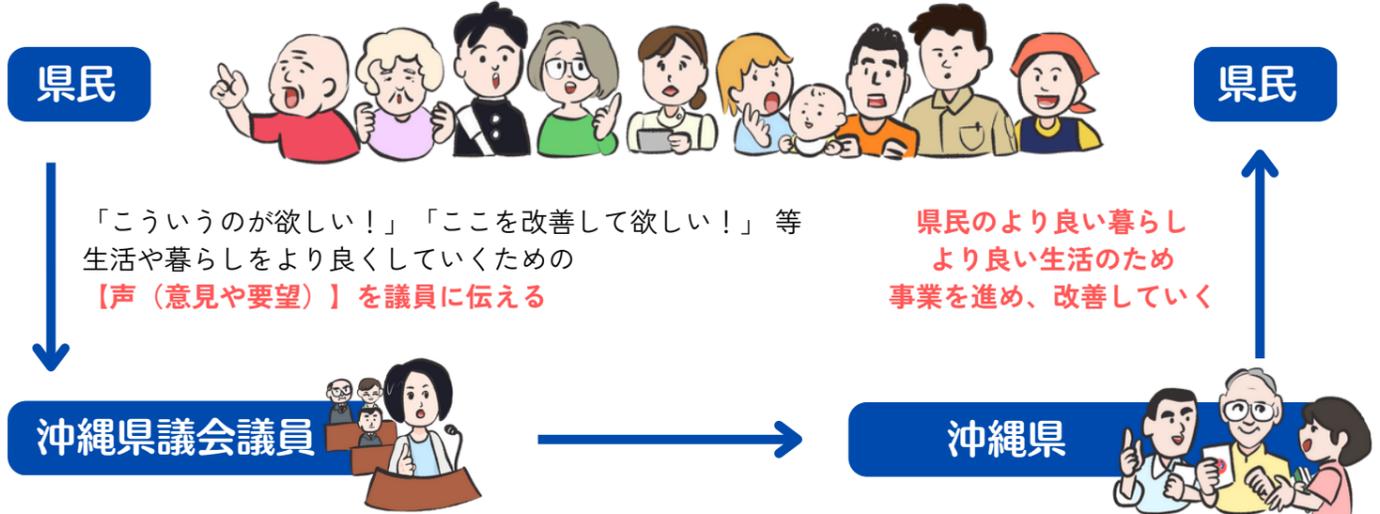
みんなのハテナを解決!

議員の仕事ってなに？

沖縄県の人口は2024年時点で約140万人、年間予算は約8500億円。
全員で話し合って予算（お金の使い方）や条例（県のルール）を決めることはほぼ不可能.....

そこで、県民の声を届ける代表である【県議会議員】を選挙で決め
県議会議員は県民の声を元に沖縄県全体のルールやお金の使い方を話し合って決めます。

- ＼高校がない村で学校送迎を親がしている。通学費を援助してほしい／
- ＼高齢者の居場所がほしい／
- ＼役場への申請手続を簡略化してほしい／



県民の声を元に議会で県に課題や、改善点、解決案を追求。
より良い暮らし、より良い生活を実現するために
県の予算（お金の使い方）と条例（沖縄県のルール）を決める

沖縄県の方針や事業の決め手となっているのはみなさんの声です!
だからこそ私はみなさんにもっともっと議員を使って欲しいと思っています。

ご相談・ご意見・お問い合わせ

現在、儀保ゆい後援会事務所開設に向けて調整中です。
お問い合わせは、下記QRコードまたは電話、メールアドレスにて承っております。

ゆんたく会などの情報はLINE公式や各SNSで随時情報を更新していますので
お問い合わせ、登録、フォロー、ご参加お待ちしております。

住所
〒900-0021 那覇市泉崎1丁目2番3号 議員居室514

電話
098-866-2702（会派室） 070-3800-7936（事務所）

メールアドレス
giboyui2406pam@gmail.com



お気軽にご相談ください



令和6年6月定例会 一般質問

※一般質問とは、一議員としての儀保ゆいの質問です

● 持続可能な暮らし ブルージーンと有機農業

唯 ブルージーンを活かした観光の取り組みは？

答 文化観光スポーツ部長
健康・長寿などを活用して、旅行者に提供される情報や体験の開発をサポートし質の高い沖縄観光を進めている。

唯 農林水産部長
農業を減らすことが難しいこと、価値への理解不足で価格を高くできないこと、販売所が限られているなど。

唯 厳しい沖縄の環境でも数十年有機農業を実践している方は多くいる。有機農業は、農家の健康を守り、自然環境や土地を豊かにすることは実証済み。県内視察するなどして有機農業を県全体に広げる活動をしてもらいたい。

● 女性の人權 米軍人による少女暴行事件について

唯 米軍人が事件を起こした場合、「可能な範囲で情報伝達を行う」と政府は伝えてきたようだが、日米合同委員会※での合意に「可能な範囲で」という条件はない。県は例外なく通報すべきと抗議してほしい。防衛施設局に対しては事件の通報がなぜなかったのか、追及していくべきである。

答 知事公室長
米軍人による性的暴行事件について県への連絡が一切なかったことは県民の安全確保の点から大きな問題。県は政府に対して強く抗議し通報を徹底するように求めた。

○その他の質問
・ 在宅医療、居宅介護サービスについて
・ 辺野古への土砂搬出がされている安和棧橋の事故について

令和6年9月定例会 代表質問

※代表質問とは、儀保ゆいが会派を代表しての質問です

● 権利および自由の侵害 安和棧橋の警備の対応について

唯 安和棧橋での警備方法は「警備員は他人の権利および自由を侵害し、または個人もしくは団体の正当な活動に干渉してはならない」という警備法15条に反する行為と思われる。違反の事実があった場合の沖縄県公安委員会の見解を伺う。

答 県警本部長
特定の事案については、具体的な状況に基づき判断する必要がある。

唯 法令違反がある場合などは指導を行うとの答えをもらっているがそれでいいか。

答 県警本部長
警備業者が法令に違反した場合には公安委員会が警備業者に対して必要な措置をとるべきとの指示や営業停止命令処分をすることができるとなっている。

○その他の質問
・ 北部訓練場返還跡地の廃棄物の処理について
・ 沖縄米兵による女性暴行事件のその後について
・ 離島課題
・ 世界遺産環境整備

定例会の代表質問の背景など詳しくはHPもご覧いただけます



6月定例会



9月定例会